

日時	2018年3月17日(土)
場所	岐阜県関市「刃物屋 三秀」
参加者	14名

【刀剣鍛錬見学・ミニはさみ造り体験】

伝統技法を受け継ぎ刃物の町として有名な岐阜県関市の”刃物屋 三秀”様にお邪魔し、刀匠が監修した日本刀鍛錬場にて実際に刀剣を鍛える様子を見学させて頂きました。刀匠のお弟子さんから刀の製造工程について説明頂き、実際に鋤を振るって、鉄を鍛える体験もできました。

【所感】

刀匠さんが実際に刀を鍛えている様子を見るのは大迫力で、鍛錬の一振り目に火花が激しく飛んだのを見て見学者からも歓声が上がりました。「相槌」という言葉がありますが、これは鍛錬の際に刀を支える師匠が小さな金鋤で金床を叩き、大鋤で鋼を叩いている打ち手に終了の合図を送る様が語源になっているそうです。当日は”本来の”相槌を体験することが出来ました。お弟子さんの説明中も、参加者の方から沢山質問が出て、伝統技法を学ぶ良い機会だったと感じました。



①刀剣鍛錬実演



②鍛錬体験



③自作したミニはさみ

